

火山噴出物の放出に伴う災害の軽減 に関する総合的研究

日時 平成 28 年 3 月 9 日(水)9 時 30 分～12 時

会場 筑波大学環境防災研究棟 203 講義室

SATREPS 事業「火山噴出物の放出に伴う災害の軽減に関する総合的研究」では、インドネシアを対象国として、火山噴火の予知と火山噴出物の放出量の予測、噴火による土砂災害の予測を連動して行うシステムの構築を目指しています。さらに、ここから得られる情報を警戒・避難システムに活用する支援システムについても構築しようとしています。本セミナーは、この研究の目的や内容について紹介しながら、国内外での本研究成果の波及と今後の課題について議論します。

プログラム

1. 火山噴出物の放出に伴う災害の軽減に関する総合的研究と我が国での活用
.....京都大学 井口正人
2. XバンドMPレーダシステムによる豪雨と火山灰のモニタリング
.....神戸大学 大石 哲
3. 火山災害における警戒避難意思決定支援システムの開発と活用
.....筑波大学 宮本邦明

総合討論

主催：SATREPS 事業「火山噴出物の放出に伴う災害の軽減に関する総合的研究」
(研究代表者 京都大学防災研究所 井口正人) セミナー実行委員会
後援：科学技術振興機構、国際協力機構
協力：筑波大学生命環境科学研究科環境防災学講座
会場案内// 筑波大学環境防災研究棟 203 講義室 (つくば市天王台 1-1-1)
<http://edip-tsukuba.org/index.php?id=13>

連絡先：京都大学防災研究所 藤田正治
電話: 075-611-5263 e-mail: fujita.masaharu.5x@kyoto-u.ac.jp